

# 守る会NEWSLETTER

URL:<http://homepage3.nifty.com/save-teiji/>都立定時制高校を守る会・連絡会

連絡会事務局発行

**守る会集会にご参加ください** (参加費無料)

## 未来につながる居場所とは？

**いつ？ 3月22日（月）2時から4時半まで**

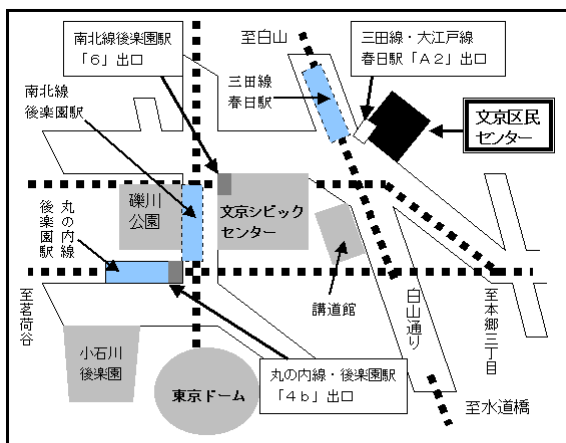
**どこで？ 文京区民センターにて（地図参照）**

教育のセイフティネットが問われる中、今年も恒例になった春の学習会を行います。

かつて、“居間のような場所”と言われた定時制は、いま何ができるのか……。高校生活4年間の居場所になるだけでなく、未来につながる場所になるために何をすればいいのか……。現場の試みの報告と、定時制高校に腰を据えてフィールドワークをしてきた研究者のお話を受けて、定時制の可能性を一緒に考えていきたいと思います。みなさんのご参加をお待ちしています。(当日の3月22日は振替休日の日です。1時半には開場します)

### 【内容】

- ★2010年度の入試状況～加藤良雄（立川定）
- ★現場からの報告：①地域連携で、“いま、この子”の問題にとりくむ～内山貴夫さん（江北定）  
②齋藤栄一さん（NPO法人青少年自立支援センター）
- ★講演：「定時制で何ができるのか、何をしなければいけないのか」講師：西村貴之さん（首都大学東京都市教養学部助教）
- ★その後、自由に交流。



# 夜間定時制の一次試験応募者が去年より増加！

今年の一次入試も終わりました。昨年度と比べ、夜間定時制の応募者が増えています。また、一次試験で一倍を超えた夜間定時制も増加しました。このページの数字が去年の応募状況、右ページの数字が今年度の応募状況です。これを分析し、二次試験に向けて、都教委に対応を迫っていく必要があります。

## (昨年度の一次入試応募状況)

	定員	応募数	倍率		定員	応募数	倍率
大崎	60	18	0.30	第三商業	30	13	0.43
小山台	60	14	0.23	足立	30	8	0.27
大森	60	20	0.33	荒川商業	90	23	0.26
雪谷	30	0	0	葛飾商業	30	13	0.43
桜町	30	9	0.30	第五商業	60	19	0.32
松原	60	8	0.13	工芸	120	71	0.59
豊島	60	24	0.40	蔵前工業	30	11	0.37
大山	60	22	0.37	墨田工業	30	25	0.83
足立	90	44	0.49	総合工科	60	14	0.23
江北	90	31	0.34	中野工業	30	26	0.87
南葛飾	90	20	0.22	荒川工業	30	5	0.17
葛飾商業	30	7	0.23	北豊島工	30	11	0.37
江戸川	60	50	0.83	本所工業	30	11	0.37
葛西南	60	39	0.65	小金井工	90	32	0.36
<b>区部計</b>	<b>840</b>	<b>306</b>	<b>0.36</b>	園芸	30	7	0.23
立川	90	73	0.81	農芸	30	16	0.53
農業	60	39	0.65	農産	30	37	1.23
神代	60	34	0.57	農業	30	26	0.87
町田	120	70	0.58	五日市	30	9	0.30
福生	60	40	0.67	瑞穂農芸	30	19	0.63
<b>多摩部計</b>	<b>390</b>	<b>256</b>	<b>0.66</b>	橘	60	24	0.40
				青梅総合	90	53	0.59
				東久留米総合	60	64	1.07
				六郷工科	60	20	0.33

(2009年2月都教委発表による)

# (2010年度一次入試応募状況) (2010年2月都教委発表による)

	定員	応募数	倍率		定員	応募数	倍率
大崎	60	21	0.35	第三商業	30	15	0.50
小山台	60	9	0.15	足立	30	12	0.40
大森	60	23	0.38	荒川商業	90	31	0.34
雪谷	30	8	0.27	葛飾商業	30	20	0.67
桜町	30	13	0.43	第五商業	60	30	0.50
松原	60	11	0.18	工芸	120	81	0.68
豊島	60	29	0.48	蔵前工業	30	9	0.30
大山	60	33	0.55	墨田工業	30	38	1.27
足立	90	48	0.53	総合工科	60	11	0.18
江北	90	28	0.31	中野工業	30	19	0.63
南葛飾	90	42	0.47	荒川工業	30	20	0.67
葛飾商業	30	6	0.20	北豊島工	30	22	0.73
江戸川	60	39	0.65	本所工業	30	13	0.43
葛西南	60	44	0.73	小金井工	90	41	0.46
<b>区部計</b>	<b>840</b>	<b>354</b>	<b>0.42</b>	園芸	30	17	0.57
立川	90	106	1.18	農芸	30	28	0.93
農業	60	35	0.58	農産	30	35	1.17
神代	60	35	0.58	農業	30	26	0.87
町田	120	84	0.70	五日市	30	16	0.53
福生	60	23	0.38	瑞穂農芸	30	45	1.50
<b>多摩部計</b>	<b>390</b>	<b>283</b>	<b>0.73</b>	橋	60	26	0.43
				青梅総合	90	60	0.67
				東久留米総合	60	67	1.12
				六郷工科	60	26	0.43

## ～数字に見る去年と今年の比較～

夜間定時制の区部の普通科は、(一次試験の応募者が) 去年より48人、多摩部は27人、それぞれ増加。職業科・総合学科などに関しては、全都で計151人増加しています。全都の全課程を合計すると、226人増加で、入試倍率は、去年の0.47倍から今年は0.57倍に増えています。さらに、一次試験で一倍を超えたところは、去年は2校だったのが、今年は5校と、大幅に増加。今後2次試験の状況を見ながら、都教委に対して対応を迫っていく必要があるでしょう。

## 曲がい角の定時制に立ち会って

「誰もが一度は島か定時制に」と異動要綱が改定された99年に定時制に来てから11年。当時は、統廃合反対闘争で知り合った“先輩”たちが「大丈夫かい？」と心配くれた。定時制統廃合攻撃の真っ最中で、ほどなく開かれた都民集会で演劇部の部員と一緒に寸劇をやり、「まあ、こうして子どもたちを連れて来れるんだから大丈夫だな」と言われた。

とはいっても、その年の豊島高校定時制は13人の教諭のうち9人が一度に入れ替わるという大異動で、職場は大混乱だし、生徒はショックでなかなか心を開いてくれなかった。クラスはぐちゃぐちゃ、年中特別指導になったが、ありがたかったのはPTAの方々が好意的だったことだ。PTA総会で「うまくいかなくてすいません」と言うと、謹慎になった生徒のお母さんが「うちの子が問題児で、先生を泣かせてしまって……（それはまったくの誤解なのだが）」と発言したのを皮切りに、お母さんたちが口々に思いを語り始めた。定時制高校に子どもを通わせる親の切実な気持ちが、やっとみつけた居場所を奪う統廃合から学校を守ろうという行動につながるまでの距離は短かった。それが、日頃の付き合いにも反映してか、保護者懇談会にも多くの方が参加し、散会後の場所を変えての役員懇談会はさらに活気があった。彼女たちとは、今も七夕さまのように毎年集まっては近況報告をし合っている。

生徒たちも、だんだん馴染んでくると正直な話ができるようになった。99年の統廃合反対ストライキは、なんと文化祭の前日。さすがに躊躇してホームルームで相談すると、「清子、行っておいでよ。ボクたち準備やってるから。」と言われ、いざ出発のときには「ガンバレ！」とエールを送ってくれた。

難しいことも多い。いや、悩ましいことの方が多かった。生徒の中には困難な家庭の子も多いし、複雑な心理を抱えている場合もある。自分の限界をしみじみ感じた。在学中の関わりに精一杯で卒業後の進路まで手が回らなかった。もっとも、卒業時に進路が決まっていたても、今の世の中では人生の最低限の保障にもならない。

また、近年は経済的に苦しい家庭の生徒が増えたように感じるし、本所工業高校に移ってからは日本中が釣る瓶落としのような不況に見舞われている。そのしわ寄せは、定時制の生徒には廻って来やすい。今年、校内で給食の担当になったが、「食育」ブームの中で自分の仕事は生徒の好き嫌いをなくして給食を食べさせることかと思ったのは勘違いも甚だしく、つまるところは給食費が未納の生徒の予約を切るのが最大の課題だった。そんな生徒の一人と牛乳をつかみ合ったことがある。数物だから、他の生徒の分がなくなってしまっただけで困るのだ。仕事だから、校内には誰も咎める人はいない。だが、生活保護の申請をさせまいとする福祉の窓口の職員の姿が自分と重なって見える。そんな気持ちもあって、学校の外へ出ることが多くなった。

いろんなことを教えてくれた定時制、少なくとも当分の間はお別れだけれど、未消化のテーマは一杯溜まっている。

大能清子（本所工業）